

閉校に思いを寄せて！

38名の子どもと職員が思いを書きました。

鷹 溪

2月5日号
小原小学校
R7.2.5 発行

文責校長田中博恵



2月8日の閉校記念式典に向けて、思い出の作品作りに取り組みできました。
一つ目は、一人ひとりが自分の「思い出のフォト」を完成させました。全校集合写真を一枚



2/4 朝の時間 =小原小学校 体育館=
式典練習をする子どもたち

と、とっておきの自分で選んだ写真1枚をフレームに入れます。思い思いのデコレーションをして完成です。
もう一つの思い出の作品は、山田教諭のアイデアで、約2m四方の和紙に、みんなが絵手紙風寄せ書きをしました。すまいる教室に置いてあるのですが、それを読んでいくと、児童一人ひとりの顔と、その時の様子が思い浮かびます。読んでいると、心が温かくなり癒される作品なので、つい何度も教室を訪れて読んでしまいます。
どちらも、閉校記念式典の会場に飾る予定をしています。
ご来場していただいた方には、是非ゆつくり読んでいただきたいです。
「どんなことを書くのかな」と、考えながら決めた言葉。一年間の出来事や楽しかった思い出を振り替える良い機会となりました。

▽閉校記念式典の第二部でご披露する「七巻様伝説」。地域の方や卒業生の方々に「今の頑張りを見ていただきたい」という思いで、練習に力が入っています。統合してからは、国東小学校の4年生が引き継いでくれます。



伝統を繋ぐ